

# 25 journal

society&business Tokyo25 journal

執筆協力 編集室システムU okamura.nobuyoshi@gmail.com

## 値上げの波の中 確かな消費ブーム？ 支えるキャッシュレス決済キャンペーン

### 全国旅行支援も 大きな追風

く、実際に閉めた店もあったが、今は活気が戻り始めている。

ドル高による円安、ウクライナ戦争による資源高などで世界的インフレが巻き起こっている。日本も電気料金やガソリン、食品などの秋から値上げの波が押し寄せている。岸田政権は先ごろ、一般会計総額で29兆1000億円規模の2次補正予算を組む総合経済対策を打った。企業や家計を苦しめる物価高対策が主眼だ。標準的世帯の光熱費・ガソリン代負担を総額で4万5000円程度軽減。来年1月以降、電気料金は月2800円程度、都市ガスも月900円程度負担が軽くなる。妊娠・出産への支援に1人あたり計10万円相当を支給するという。

### ただ、時代の危うさも

値上げの波は家計にはずっしりと苦しい。だが、今、世の中には確かな消費ブームが起きている。「最近、飲食店の予約が取りづらい」との声が聞こえるようになった。少し前は閉店がささやかれる店が多

瑞穂町で実施されている。羽村市と福生市は1年前にも取り組んでおり、地元消費の喚起に手応えを感じているようだ。東京ではGo To Eatも始まっている、これも追い風になるだろう。

泊費の40%を割り引くもので、ほかに平日は3000円、休日10000円の地域クーポンがもらえる。1万2500円の宿泊費の場合、40%の5000円が割り引かれ、7500円に。こ

キャッシュレス決済と共に一方の主役となつているのが全国旅行支援だ。5000円の上限はあるが、宿

ただ、これからの時代の危うさも感じた。旅行者の大部分は平日とあつて66歳の記者と同じか、それ以上の高齢者ばかり。ホテルや旅館のスタッフの多くは外国人だった。高齢者が元気に人生



舞台を降りて観客と触れ合い歌う三田さん

### 三田りょうオンステージと クオリティー高いものまねショー

「歌とものまねの祭典」が11月6日、羽村市プリモホールで開催され、三田りょうさん(テイチク)が3年ぶりに地元ファン前で、

### 観客を魅了、歌で元気に



華やかなステージとなったものまねショー

カラオケで人気の「風の旅人」などを披露した。前半は羽村市出身で山口百恵さんにそっくりの

敏正氏の姿もあった。

さんらが笑いの中にもクオリティーの高いステージを展開した。後半は三田さんのオンステージ。人生に響く「てんとう虫」や「時よ急がずに」で幕開き。デビューから13年目の2000年に有線音楽賞を受賞し、今の三田さんの原点になった「哀愁フェリー」、新曲の「天山遙かに」を熱唱。最後は来場者の健やかな日々を祈念し、「明日へ」で締めくくった。健康で長生きの人生を謳ったもので、400人近くが訪れた会場には作詞者の望月

家庭的で温もりあるケアが  
安心と信頼を育みます。

老人デイサービスセンター 福楽園  
高齢者在宅サービス増戸センター

社会福祉法人 豊生会 特別養護老人ホーム 福楽園

TEL 190-0155 042-596-4112  
あきる野市網代326-1 fax 042-596-4176

寺は文化の発信地 創ろう地域の文化を人から歴史から

## そうぜんじ便り—師走

第73回土曜講座 (お茶代300円) 12月24日13時30分~16時

クリスマスマリコンサート  
講師：マリコン奏者 林美里先生  
学生無料。予約不要。檀信徒以外の方の参加大歓迎。

りあるてらこや 12月10日(土) 午前9時~12時  
主催はらいむぎハウス。子供たちの居場所作りをしてくれています。勉強したり、一緒に遊んだり、一緒に食事を作ったりと、たくさんのボランティアの方々が慈しみの眼で子供たちを見守って下さいます。無料です。

臨濟宗建長寺派 宗禅寺 羽村市川崎2丁目8-20 ☎042-554-1276